

<報道発表資料>

令和8年3月12日

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課

令和8年度京都市職員（文化財保護技師）採用試験の実施

京都市では、文化財保護技師の採用試験を実施します。

【採用試験のポイント】

- ・第1次試験を5月に実施し、6月に最終合格が決まります。
- ・筆記試験では、SPI3を使用し、公務員筆記試験対策は不要のため、受験していただきやすい試験内容です。

【採用試験の概要】

- 試験区分 文化財保護技師（建造物担当）
文化財保護技師（埋蔵文化財担当）
- 採用予定者数 それぞれ若干名
- 職務内容

【建造物担当】

市内における文化財（建造物等）の調査・保存・監理・指導・活用等に関する業務

【埋蔵文化財担当】

市内における文化財（埋蔵文化財・史跡）の調査・保存・監理・指導・活用等に関する業務

- 採用予定日 令和9年4月1日（木）

※ 既卒者は、令和9年3月31日（水）以前に採用される場合があります。

- 実施日程

【第一次】

- ・日程 令和8年5月10日（日）午前9時00分～午後0時15分
- ・試験会場 〒604-8571
京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地
京都市役所 分庁舎
※ 南側正面入口から職員が誘導します。
- ・合格発表 令和8年5月25日（月）に合格者にのみ通知

【第二次】

- ・日程 <建造物担当>
令和8年6月21日（日）
<埋蔵文化財担当>
令和8年6月11日（木）
- ・試験会場 別途第一次試験合格者に通知
- ・合格発表 令和8年6月中に通知

● 試験方法

【第一次】

- ・基礎能力検査（SPI3）70分
言語的理解力、数的処理能力及び論理的思考力などの基礎能力について、筆記による検査を行います。
- ・専門試験（記述式）90分
文化財保護技師として必要な専門知識、能力、技術等について、筆記試験を行います。

【第二次】

- ・専門試験（実技）90分
文化財保護技師として担当分野の業務遂行上必要な専門的実技技能について、実技試験を行います。
- ・口述試験 約30分
主として、人物・能力について、個別面接による口述試験を行います。

● 専門試験出題分野

【建造物担当】

建築学（建築史、構造力学、材料学、建築構造、建築計画、都市計画、建築施工）、
住居学、文化財学等

【埋蔵文化財担当】

考古学、歴史学、文化財学等

【募集案内及び申込書等の配布】

令和8年3月13日（金）から文化財保護課で配布するほか、京都市ホームページからダウンロードできます。

京都市情報館トップページ>観光・文化・産業>歴史・文化財>文化財保護>文化財の保護>令和8年度京都市職員（文化財保護技師）採用試験の実施

<https://www.city.kyoto.lg.jp/bunshi/page/0000350608.html>

【受験申込期間】

令和8年3月13日（金）～令和8年4月17日（金）【必着】

【申し込み先及びお問合せ先】

京都市文化市民局文化芸術都市推進室文化財保護課

〒604-8571

京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488番地 京都市役所 分庁舎地下1階

電話：075-222-3130